



2022.1.29 とうれいほいくえん

お正月が明けみんなで新年のあいさつをして新しい年がスタートしました。

子どもたちは寒い日でも園庭を駆け回ったり、雪が降った日には積もった雪を手の平にのせてシャリシャリとした感触と冷たさを感じながら「先生見て～」とうれしそうな表情です。友達と雪だるまを作り時間が経つと雪が溶けていくおもしろさも感じていましたよ。これからも冬の寒さに負けず戸外で元気いっぱい遊びたいと思います。



### お正月の遊びをしたよ



「お正月にはどんな遊びがあるかな？」と聞くと、「こま！けん玉！凧揚げ」が出てきました。そのなかの凧揚げを色画用紙に好きな絵を描いて凧の足と凧糸をつけて作りました。

作った後、「凧揚げしたい！」「遊びたい！」と元気いっぱいの黄組さん。園庭で一生懸命に走りながら凧を揚げて友達同士で「きゃ～」と大喜びでしたよ。「よーいどん」と競争をして誰が一番高く凧が揚がるか楽しそうに競い合う姿も可愛かったです。



### お菓子の国で宝探しをしたよ



“お菓子の国で宝探し”をテーマに全クラスで協力し合いお菓子の国を作りました。

黄組は、桃組1歳児と白組にプレゼントするケーキを作りました。ゼリーカップに色画用紙を貼った後、毛糸を巻きつけて、桃山御陵で拾ったどんぐりやまつぼっくりなどを飾りつけて完成させました。毛糸の巻き方もさまざま、下から丁寧に巻きつけていく子もいれば、毛糸の色を替えながら巻く子など、どうしたら巻きやすいかなども考えながら巻いている姿が印象的でした。「毛糸を巻くのが難しい」という子もいましたが、みんな黙々と集中して作り「いちごケーキだよ」「どんぐりいっぱいのおせたケーキできた」など完成したケーキを満足そうに見せてくれましたよ。靴作りでは、色画用紙で靴を折った後好きな絵を描いたりシールを貼って完成させると「早く行きたい」とわくわくした表情でした。

黄組は、桃組1歳児さん、白組さんをお菓子の国へ案内する係で、蝶ネクタイをつけてお菓子の国のキャストになりきました。「いらっしやいませ～お菓子の国のチケットはありますか？」と聞いてスタンプを押してあげたり、手をつないで「こっちだよ」と優しく誘導していましたよ。小さいお友達が先に行こうとすると「待って、危ないよ」と声をかける黄組さんの姿が微笑ましかったです。黄組がお菓子の国へ行く日は、作った靴にチケットを入れ出発～！案内係の白組さんにスタンプを押してもらい、すずらんテープのトンネルをくぐり抜けるとそこにはお菓子がいっぱい！！「うわ！大きいケーキがある！」「ろうそくいっぱいってる」と大喜びしながら隠されているお菓子を探し回っていました。チョコレートのトンネルの中にあたり、冷蔵庫の中に入っていたり…。「ドーナツあった！」と見つけたときはとてもうれしそうにしていました。また、靴にドーナツが入られず苦戦していると「大丈夫？」と白組さんにドーナツを入れてもらい満面の笑みで「ありがとう」と伝えていましたよ。

部屋に戻ってからも「何色のドーナツ？」などと友達と見せ合ったり、ドーナツを食べる真似をしたりと短時間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことができました。お菓子の国に何があったのか、どこに宝があったのかなどお子様に話を聞いてみてくださいね。

2月も体調に気をつけて登園してきてくださいね！

